

眼瞼下垂症の術後経過に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2022年11月10日～2025年3月31日

〔研究課題〕

眼瞼下垂症の術後経過に関する後ろ向き研究

〔研究目的〕

眼瞼下垂症に対して手術を行った場合の術後経過について調査を行い、手術的治療の有用性や安全性について検討を行います。

〔研究意義〕

眼瞼下垂症に対する手術的治療の実態が明らかとなり、患者様にとってより良い治療方針を決めることができるようになります。

〔対象・研究方法〕

2017年4月1日から2022年3月31日の間に当施設で眼瞼下垂症に対して手術的治療を行った方を対象に、手術時間や術式など手術に関連した情報や、合併症や整容性など術後経過についての情報を収集し、統計学的な解析を行います。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院

〔個人情報の取り扱い〕

患者様の個人情報は加工します。個人が特定されることはありません。また、研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

〔その他〕

研究終了後、すべての情報は倫理委員会事務局に提出後、帝京大学臨床研究センターで10年間保管後に廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名；菅浩隆 職名；教授
所属：帝京大学医学部附属溝口病院形成外科
住所：神奈川県川崎市高津区二子5-1-1
TEL：044-844-3333(代表)〔内線 8340〕